

## 年間指導計画参考資料(小学校 特別の教科道徳)

2年

○本資料は、小学校「特別の教科 道徳」の年間指導計画において、「学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材・学習活動」についての参考資料となります。  
 ○基本的な考え方としては、学習指導要領に掲げられた同一の内容項目に対して、教科書で2教材を用意しているものについては、そのうちの1教材を挙げています。  
 ○なお、「感染症対策の観点から、指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」については、該当する教材等はありませんので、示していません。  
 ○本資料は、各学校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終わることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。  
 そのうえでなお、学習内容を年度内に終わることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることが念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

…… 学校の授業以外での学習が可能と考えられる教材 ※学校の授業以外での学習として設定したい活動は、赤字で示しています。

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きつき頁	まなび頁
4	A	善悪の判断、自律、自由と責任	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。	1	ぼくは 二年生	よい ことをすすんで	迷ったけれど、困っている下級生を助けたよしおの行動を通して、小さなことでも、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	よいと思ったことを進んでできたことはありますか。  ①道路にしょんぼり立っているみっちゃんを見つけて、よしおくんはどう思ったでしょう。  ②よしおくんはどんな気持ちで「みっちゃん、どうしたの。」と声をかけたのでしょうか。  かंगाえよう ③みっちゃんから「ありがとう」と言われたよしおくんは、どんな気持ちになったでしょう。 多面的・多角的  みつめよう ④迷ったけれど思い切ってやって、よかったなあと思ったことはありますか。思い出してみましょう。 自己とつなげる	声を掛けようか迷ったよしおくんの葛藤と判断についての話し合いを通して、よいと思ったことを進んで行うことについての考えを広げている。  よいと思ったことを進んで行うことについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	6	7
4	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすること。	2	学校しょうかい	わたしたちの学校	学校を支える人々の思いに気付いたみずきさんの気持ちを考えることを通して、自分の学校をより深く知り、学級や学校の生活を楽しくしようとする心情を育てる。	今日は、みなさんと同じ、2年生の子のお話です。  ①「来週は1年生に学校を紹介してもらいます。」と言われた時、みずきさんはどう思ったでしょう。  ②司書の先生のお話を聞いて、みずきさんはどんなことを思ったでしょう。  かंगाえよう ③みずきさんは1年生にどんなことを教えてあげたいのでしょうか。 多面的・多角的  みつめよう ④あなたの学校の「いいところ」を、みんなでたくさん出し合ってみましょう。 自己とつなげる	学校への理解を深めたみずきさんの気付きを友達と話し合い、学校を知り、楽しく生活しようとすることについての考えを広げている。  学校を知り、より楽しく生活しようとすることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	8	33
4	A	節度、節制	健康や安全に気を付け、物やお金を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をすること。	3	ぺんきょうが はじまるよ	時間を まもる	「ぼく」の気付きと行動を考えることを通して、時刻を守り、時間を大切にして節度ある生活をしようとする態度を養う。	これは何の音か知っていますか。今日は、この音を聞き逃してしまったお友達のお話です。  ①「ぼく」は、何にびっくりしたのでしょうか。  ②走り出した「ぼく」は、どんなことを思ったでしょう。  かंगाえよう ③顔を見合わせた「ぼく」とゆうちゃんは、どんなことを考えたでしょう。 多面的・多角的  みつめよう ④時間を守るために大切なことは、どんなことでしょうか。 自己とつなげる	チャイムを聞き逃した「ぼく」の行動とその判断について、友達と話し合うことを通して、時刻を守った節度ある在り方についての考えを広げている。  自分の体験や感じ方とつなげて、時刻を守り、時間を大切にして節度ある生活をしようとする意欲を高めている。	10	11
								まなびp. 10のチェックシートできているところに色を塗りましょう。			

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁
5	D	自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること。	4	どこに いるの かな	生きもの の ふしぎ	さまざまな色や形で擬態したり、身を守ったりする生き物の姿の不思議から、生き物の不思議さや面白さに気付き、自然に親しむ心情を育てる。	教材の写真を見る。 ①写真の中に、どんな生き物がいますか。どうしてこんな形をしているのだと思いますか。 かんがえよう ②どこにどんな動物がいましたか。「すごい」や「面白い」を探してみましょう。 みつめよう ③動物や植物と触れ合って、すごいな、面白いな、と感じたことを思い出してみましょう。 教師の話を聞く。	多面的・多角的 それぞれの写真を見て感じたことや、その理由を考えて思ったことについて、友達と話し合うことを通して、生き物の不思議さや面白さについての考えを広げている。 自己とつなげる 自分の体験や感じ方とつなげて、生き物をもつ不思議さや面白さについて考えを深めている。	12	41
5	C	規則の尊重	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。	5	わすれられた しらゆきひめ	みんなが つかう もの	忘れられていたゴムボールとしらゆきひめの本の気持ちを考え、きまりを守ることの大切さを理解し、みんなが使う物を大切にしようとする心情を育てる。	「みんなが使う物」には、どんな物がありますか。 ①三日も棚にねじ込まれているゴムボールは、どんなことを考えたでしょう。 ②掃除用具入れの後ろに置き去りにされたしらゆきひめの本は、どんなことを考えたでしょう。 かんがえよう ③しらゆきひめの本とボールは、どんな話をしてこの夜を過ごしたのでしょうか。本とボールの役になって、考えてみましょう。 みつめよう ④みんなが使うものを大切にするためには、どうすればよいでしょう。 教師の話を聞く。	多面的・多角的 忘れられている本とボールの立場に立って友達と話し合うことを通して、きまりを守って物を大切にすることについての考えを広げている。 自己とつなげる 物を大切にするためのきまりを守ることにについて、自分の体験や考え方とつなげて、考えを深めている。	14	25
5	B	礼儀	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。	6	どちらが すてきかな？	おたがいに 気持ちよく	挨拶や言葉遣い、態度について、二つの例を比べることで、相手にとって気持ちのよいのはどちらかを考えることから、礼儀正しい態度を取ろうとする実践意欲と心情を育てる。	気持ちのよい挨拶や言葉遣いができていますか。自分の生活を振り返ってみましょう。 ①絵を見て、どちらがすてきか考えてみましょう。そのわけも考えましょう。 かんがえよう ②二人組になって、絵の場面を一つやってみましょう。やってみて、見ている、どちらの方がすてきだと思いましたか。 ③職員室に入るとき、どのようにしたらすてきでしょう。 みつめよう ④気持ちよい挨拶や態度ができるようになるには、どんなことに気を付けたらよいでしょうか。 教師の話を聞く。	多面的・多角的 絵の場面にあるさまざまな振る舞いから感じることに友達と話し合い、相手にとって気持ちのよい振る舞いについての考えを広げている。 自己とつなげる 互いに気持ちよく接するための挨拶や言葉遣い、態度について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	16	21

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動		評価	きづき 頁	まなび 頁	
6	C	公正、公平、社会正義	自分の好き嫌いととらわれないで接すること。	7	およげない りすさん	みんな いっしょに	泳げないからとりすさんを最初は仲間外れにしてしまった動物たちの心の変化を考えることを通して、誰にでも分け隔てなく接しようとする心情を育てる。		今日は、この動物たちのお話をします。あひるさん、かめさん、はくちょうさんと、りすさんが出てきますよ。			18	27
									①「ぼくも一緒に連れていってね。」と言われた時、みんなはどんな気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう	②島で遊んでいる時、みんなはどうして少しも楽しくなかったのでしょうか。	多面的・多角的	りすを連れて行かないことに対する3匹の考え方の変容を友達と話し合うことから、誰に対しても分け隔てのない在り方についての考えを広げている。		
									③りすさんと一緒に島に向かっている時、みんなはどんな気持ちだったでしょう。				
								みつめよう	④みんなが楽しく、仲よくするためには、どうしたらいいでしょう。	自己とつなげる	分け隔てなく接しようとする在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				
6	B	親切、思いやり	身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。	8	ごめんね、もえちゃん	あいての ために	自分の力で色塗りを完成させたもえちゃんの喜びを見て、親切の意味に気付いたけんちゃんの心の動きを考えることで、相手の気持ちを思いやっって人と接していこうという心情を育てる。		困っている時、誰かに親切にされたことがありますか。また、その時どんな気持ちでしたか。			22	17
									①けんちゃんは、どんな気持ちから、もえちゃんの画用紙に色を塗ってあげたのでしょうか。				
									②もえちゃんが「できた。色ぬり、できたよ。」と言った時、けんちゃんは、どんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	③もえちゃんのとびきりの笑顔を見て、けんちゃんはどんなことを思ったでしょう。	多面的・多角的	けんちゃんの考える「親切」の変容を、友達と話し合うことから、相手の気持ちを思いやっって接することについての考えを広げている。		
								みつめよう	④誰かに親切にすると、どんなことを大切にしたいと思いますか。	自己とつなげる	相手の気持ちを思いやっって接することについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									「まなび」p.16について考える。				
6	A	個性の伸長	自分の特徴に気付くこと。	9	はなかつぱの大ぼうけん	自分の よさを 見つけよう	いろいろな花に出会うことで変化していくはなかつぱの気持ちを考えることを通して、自分の長所に気付き、それを伸ばしていこうとする実践意欲と心情を育てる。		「はなかつぱ」を知っていますか。今日ははなかつぱくんの冒険のお話です。			24	13
									①頭に「とりあえずの花」が咲いているはなかつぱくんは、どんな気持ちでしょう。				
									②いろいろな花を見たとき、はなかつぱくんは、どんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう	③おじいちゃんの言葉を聞いて、はなかつぱくんはどんなことを考えたでしょう。	多面的・多角的	さまざまな花との出会いで変わっていくはなかつぱくんの気持ちについて、友達と話し合うことを通して、自分の長所を伸ばそうとすることについての考えを広げている。		
								みつめよう	④あなたはどんな花を咲かせたいですか。そのわけも考えましょう。	自己とつなげる	自分の長所に気付き、それを伸ばしていこうとする在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
									教師の説話を聞く。				

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
6	D	感動、畏敬の念	美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。	10	とべない ほたる	うつくしい 心に ふれて	自分を助けるために、わざと人間につかまってくれた仲間のほたるに対して、飛べないほたるが抱いた気持ちを考えることを通して、仲間を思う心の気高さに感動し、すがすがしい心をもとうとする心情を育てる。	ほたるという虫を知っていますか。			28	43
								①とべないほたるを一生懸命応援しているみんなは、どんな気持ちなのでしょう。				
								②仲間のほたるは、どのような思いから、とべないほたるの身代わりになったのでしょうか。				
								かんがえよう ③とべないほたるは、どんな思いで輝く仲間を見上げていたのでしょうか。	多面的・多角的	飛べないほたると、身代わりになって捕まったほたるの互いへの思いについて、友達との話し合いを通して、身を挺してまでも仲間を思う心の在り方についての感想を広げている。		
								みつめよう ④考えたことをもとに、とべないほたるに手紙を書きましょう。	自己とつなげる	身を挺してまでも仲間のことを思う心について、自分の体験や感じ方とつなげて、感動を深めている。		
			「まなび」p.42を読んで考える。									
7	C	よりよい学校生活、集団生活の充実	先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすること。	11	わたしの 学校、いい 学校	学校を 楽しく	学校を愛するトットちゃんの気持ちに共感することを通して、自分の学校のよさを見つめ直し、みんなでより楽しい学校生活にしていこうとする心情を育てる。	この学校のよいところは、どんなところですか。			32	33
								①知らない男の子の「はやし歌」を聞いて、トットちゃんはどんな気持ちだったのでしょうか。				
								②トットちゃんはどんな気持ちで「トモエ学園、いい学校！」と歌ったのでしょうか。				
								かんがえよう ③「トモエ学園、いい学校！」とみんなが歌っている時、トットちゃんはどんな気持ちだったのでしょうか。	多面的・多角的	はやし歌を言い換えたトットちゃんの学校への思いを友達と話し合うことから、自分の学校のよさについての考えを広げている。		
								みつめよう ④学校生活をもっと楽しいものにするために、どんな気持ちをもつことが大切でしょうか。	自己とつなげる	自分の学校のよさを見つめ、より楽しい学校生活を送ろうとする気持ちの在り方について、自分の体験や感じたことにつなげて、考えを深めている。		
			教師の説話を聞く。									
7	D	生命の尊さ	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。	12	おへその あな	生まれてくるいのち	生まれてくる赤ちゃんと、迎える家族の喜びを感じることから、生命が生まれることの喜びやすばらしさを感じる心を育てる。	この絵は、どんな人が見ているでしょう。			34	39
								①赤ちゃんはどんなことを思っているでしょう。				
								②家族はどんな気持ちで赤ちゃんを待っているのでしょうか。				
								かんがえよう ③生まれてきた赤ちゃんに会えた時、家族はどんな言葉をかけてあげたでしょう。	多面的・多角的	赤ちゃんや家族のそれぞれが思っていることについて、友達との話し合いを通して、生命が生まれることの喜びやすばらしさについての考えを広げている。		
								みつめよう ④新しい命が生まれることについて、どんなことを思っていますか。	自己とつなげる	生命が生まれることの喜びやすばらしさについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。		
			教師の説話を聞く。									

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
9	B	友情、信頼	友達と仲よくし、助け合うこと。	13	ゆっきと やっち	友だちを 思う心	友達を大事にしようとするゆっきの優しさや、ゆっきとやっちの心の動きを考えながら、友達への優しさや、いたわりの気持ちを大切にし、仲良く助け合っていこうとする態度を養う。	自分にとって友達とはどんな人ですか。今日は二人のみつばちの友達のお話です。		きづき頁 36	まなび頁 23	
								①やっちに「先に行けよ。」と言われた時、ゆっきはどんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう ②やっちと並んで飛んでいる時、ゆっきはどんなことを話したでしょう。	多面的・多角的			迷いながらも友達のために行動したゆっきについて、友達と考えることを通して、優しさやいたわりの気持ちをもつことについての考えを広げている。
								みつめよう ③友達と仲よくできたとき、どんな気持ちになりましたか。	自己とつなげる			自分の体験や感じ方とつなげて、友達に対する優しさやいたわりの気持ちを大切にし、助け合っていこうとする意欲を高めている。
								教師の説話を聞く。				
9	A	節度、節制	健康や安全に気を付け、物や金銭を大切に、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする。	14	うさぎのみみた	あんぜんな生活	みみたの無謀な行動を考えることを通して、安全のためのきまりを守って、健康で安全な生活しようとする態度を養う。	今日のお話は、このうさぎさんのお話です。名前を「みみた」と言います。		きづき頁 39	まなび頁 11	
								①みみたはどんな気持ちで、たぬきの道を横切っているのでしょうか。				
								②信号が赤になっても、自動車の間を通り抜けたみみたは、どんなことを思っているのでしょうか。				
								かんがえよう ③ベッドの上で泣き続けたみみたは、どんなことを思っていたでしょう。	多面的・多角的			安全についてのみみたの考え方の変容を友達と話し合い、安全を考えた行動や態度の大切さについての考えを広げている。
								みつめよう ④安全のために、どんなきまりがありますか。知っているきまりを思い出してみましょう。	自己とつなげる			自分の体験や感じ方とつなげて、安全を守って生活することの大切さについての考えを深め、これからの生活に生かそうとしている。
「まなび」p.10の表を使って、振り返りをしましょう。												
9	C	国際理解、国際親善	他国の人々や文化に親しむこと。	15	かえるのおり紙	ほかの国の人となかよく	折り紙で遊びながらジェーンと交流するまり子の気持ちを考えることを通して、他国の人々に親しみをもったり、温かい心で接しようとしたりする態度を養う。	折り紙でどんなものを折ったことがありますか。		きづき頁 42	まなび頁 37	
								①お母さんと話す他の国の女の子の様子を見て、まり子はどんなことを思ったでしょう。				
								②「フロッグ」「かえる」と言葉が通じた時、まり子はどんな気持ちになったでしょう。				
								かんがえよう ③ジェーンと別れる時、まり子は、どんな気持ちで手を振り続けたのでしょうか。	多面的・多角的			ジェーンに対するまり子の心の変容について友達と話し合い、他国の人に親しみをもって接することについての考えを広げている。
								みつめよう ④他の国の人と出会ったとき、一緒にどんなことをしてみたいですか。	自己とつなげる			自分の体験や感じ方とつなげて、他国の人々を理解したり親しみをもったりすることについての考えを深め、生活に生かそうとしている。
「まなび」p.36を使って学習を振り返りましょう。												

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
9	B	感謝	家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。	16	きつねとぶどう	心から、ありがとう	命がけで自分を救ってくれた親ぎつねの愛情に気付いて、心から感謝する子ぎつねの気持ちを通して、父母や周りの人々の愛情に対し、感謝しようとする心情を育てる。	家の人に、お世話になっているなあと思うのは、どんな時ですか。		46	19	
								①子ぎつねは、どんな気持ちで親ぎつねを待っていたのでしょうか。				
								②親ぎつねは、どんなことを思って「早くにげなさい。」と叫んだのでしょうか。				
								かんがえよう ③ぶどうの実を食べながら、子ぎつねはどんなことを考えたのでしょうか。	多面的・多角的			親ぎつねの愛情を受け取った子ぎつねの心情についての話し合いから、自分に寄せられる周りの人々の思いに感謝することについて、考えを広げている。
								みつめよう ④あなたはどんな時に、家族や身近な人たちに「ありがとう」という気持ちをもちましたか。	自己とつなげる			周りの人々から寄せられる思いに感謝する気持ちについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。
		「ありがとう」と思った人に、「ありがとう」カードを書いてみましょう。										
10	C	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。	17	もっと知りたい、わたしの町	わたしの町のよいところ	自分が住む町の伝統や文化に携わる人々と触れ合うあやさんとみつこさんの気持ちを考えながら、郷土を愛そうとする心情を育てる。	私たちの住んでいる町はどんな町でしょう。		50	35	
								①いつも見かけるおじいさんに、あやさんとみつこさんはどんな気持ちから「こんにちは。」と言ったのでしょうか。				
								②「そんなに昔からあるんだ！」とびっくりしている二人は、どんなことを考えているのでしょうか。				
								かんがえよう ③「みんなにも教えてあげようよ。」と話している二人は、どんなことを思っているのでしょうか。	多面的・多角的			自分たちの住む町に対する主人公の思いの変容を話し合うことを通して、自分自身の住む町を知ろうとすることについての考えを広げている。
								みつめよう ④あなたの町のよいところや、自慢したいことは何ですか。	自己とつなげる			自分の住む町の伝統と文化を知り、それらを愛することについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。
		教師の説話を聞く。										
10	B	親切、思いやり	身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。	18	ぐみの木と小鳥	やさしい気持ち	病気になって困っているりすを助けようと一生懸命に行動する小鳥の気持ちを通して、相手のことを考えて、進んで親切にしようとする心情を育てる。	友達や周りの人に、親切にしてもらったことはありますか。		54	17	
								①ぐみの実を食べて、小鳥はどんな気持ちになったのでしょうか。				
								②小鳥は、どんな思いで「りすさんの様子を見てきてあげましょう。」と言ったのでしょうか。				
								かんがえよう ③小鳥はどんな気持ちから、「ぼく、行ってきます！」と、嵐の中へ飛び出して行ったのでしょうか。	多面的・多角的			小鳥の葛藤についての話し合いを通して、相手の気持ちを思いやって親切にすることについて考えを広げている。
								みつめよう ④りすやぐみの木の言葉を聞いて、小鳥はどんな気持ちになったのでしょうか。	自己とつなげる			相手のことを思いやって、進んで親切にしようとすることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。
		教師の説話を聞く。										

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
10	A	正直、誠実	うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。	19	お月さまとコロ	すなおな気持ちで	コロの気持ちの変化を考えるを通して、明るく素直な心で生活しようとする心情を育てる。	「素直な気持ち」とは、どういうことでしょうか。 ①ギロとけんかをしてしまったコロは、どんな気持ちだったでしょう。 ②お月さまに言われて、草の露に顔を映してみたコロは、どんな気持ちになったでしょう。 ③お月さまに「いつも、その気持ちでいるんだよ。」と言われたコロは、どんなことを思ったでしょう。 ④コロのように素直に話せた時、あなたはどんな気持ちになりましたか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	コロの気持ちの変化について、友達と話し合うを通して、素直で明るい気持ちで生活することについての考えを広げている。 明るく素直な心で生活することについて、自分の体験や感じ方とつなげて考えている。	58	9
10	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つこと。	20	お母さんの手	かぞくのために	受け身の立場から、家族のために何かできることはないかと考え始める「ぼく」の気持ちの変化を通して、家族の一員として自分にできることをしようとする心情を育てる。	登場人物を知る。 ①家に帰った「ぼく」は、お母さんにどんなことを話したかったでしょう。 ②お母さんの背中を見ている時の「ぼく」は、どんな気持ちだったでしょう。 ③「ぼく」は、どんな思いでお母さんの冷たい手を握っているのでしょうか。 ④家族のためにしていることは、何ですか。また、これからどんな気持ちでしようと思いますか。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	「ぼく」の気付きと変容について、友達との話し合いを通して、家族の一員として自分にできることをすることについての考えを広げている。 家族の一員として自分にできることをしようとするということについて、自分の体験や考え方とつなげて考えを深めている。	62	31
11	D	生命の尊さ	生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。	21	生きているって、どんなこと？	いのちを見つめよう	「生きている」とはどうか、改めて考えることで、「生きている証」や生きていることのすばらしさを実感する心情を育てる。	「てのひらを太陽に」の歌を知っていますか。 ①あなたが「生きている」と感じるのは、どんな時ですか。 ②生きているから「 」 「 」の中に入る言葉を考えてみましょう。 ③「生きている」とは、どんなことだと思いますか。 ④あなたはどんな時に、生きているってすばらしいと感じますか。 「てのひらを太陽に」を歌いましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	「生きている」という実感についての話し合いを通して、生きていることの証や生きていることのすばらしさについての考えを広げている。 生きている証や生きることのすばらしさについて、自分の体験や感じ方とつなげて考えを深めている。	66	39

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
11	B	礼儀	気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。	22	ごあいさつ ごあいさつ	心をつなぐあいさつ	ピクニックに出かけたかえるたちが、挨拶を交わす中で互いにすがすがしい気持ちになっていく様子を通して、挨拶の大切さに気づき、気持ちのよい挨拶をしていこうとする態度を養う。	挨拶にはどんなものがあるでしょう。 ①かえるたちは、どのような気持ちを込めて「おはようございます。」と小鳥へ挨拶したのでしょうか。 ②かえるたちに挨拶をされた小鳥たちは、どのような気持ちでさえぎったのでしょうか。 ③「くじらさん、どうもありがとう。海のみなさん、さようなら さようなら。」と、何度も大きな声で言ったかえるたちは、どんな気持ちだったのでしょうか。 ④あなたは、挨拶にどのような気持ちを込めていますか。 「まなび」p.20を使って、一日の生活で使う挨拶の言葉を思い出して、ノートなどに書きましょう。	多面的・多角的 自己とつなげる	挨拶を交わす双方の気持ちについて友達と話し合うことを通して、挨拶のすがすがしさと気持ちのよい挨拶についての考えを広げている。 自分の体験や感じ方とつなげて、挨拶の大切さについての考えを深め、気持ちのよい挨拶をしようとする意欲を高めている。	68	21
11	A	善悪の判断、自律、自由と責任	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。	23	ゲームをしている たつもりのに	ちょっと立ち止まって	安易な気持ちと判断のせいで失敗してしまったせいじくんの行動を考えることを通して、よいこととしてはならないことについて、しっかりと考えて行動しようとする道徳的判断力を育てる。	「やっではいけないこと」に自分で気付けたことはありますか。 ①ゲームで負けている時、せいじくんはどんなことを思っていたでしょう。 ②「はい」のボタンを押した時、せいじくんはどんなことを思っていたでしょう。 ③せいじくんは、どこで立ち止まって考えてみればよかったと思いますか。 ④「やっではいけないこと」に自分で気付けた時のことを思い出して、せいじくんにアドバイスをあげましょう。 教師の説話を聞く。	多面的・多角的 自己とつなげる	せいじくんの判断と行動について、友達との話し合いを通して、よいこととしてはならないことを判断することについての考えを広げている。 自分の体験や感じ方とつなげて、よいこととしてはならないことを判断することについて、考えを深めている。	72	7
11	C	公正、公平、社会正義	自分の好き嫌いとらわれないで接すること。	24	はるばる園の新しい友だち	わけへだてをしない	知らないうちにカバオを傷付けてしまっていたみんなの行動について考えることを通して、偏ったものの見方をせず、誰にでも公平に接しようとする心情を育てる。	(「まなび」p.26を見せて)「入れて」って来たお友達がいいますね。こういうこと、ありますね。 ①新しい友達があると聞いて、みんなはどう思ったでしょう。 ②実際にカバオくんとお話をしてみても、みんなはどう思ったでしょう。 ③声を上げて泣き出したカバオを見て、みんなはどう思ったでしょう。 ④どろんこになったみんなは、どんなことを考えていたでしょう。 ⑤知らないうちに、誰かに悲しい思いをさせていることはないでしょうか。みんなが笑顔になるために、大切なことは何だと思えますか。 お互いを尊重し合って、クラスで分け合ったり譲り合ったりした例を取り上げる。	多面的・多角的 自己とつなげる	偏見に気付いたかばの子たちの変容について、友達と話し合うことを通して、偏ったものの見方をしないで公平に接する在り方についての考えを広げている。 偏った見方をせず、誰に対しても公平に接する在り方について、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	74	27

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁
12	A	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。	25	ありとぎりぎりす	自分のためにがんばる	ありとぎりぎりの気持ちを対比して考えることで、やるべきことをしっかりとやろうとする心情を育てる。	この虫は、なんという虫か知っていますか。 ①夏の暑い日、ぎりぎりすはどんな気持ちで歌っていたのでしょうか。 やってみよう ②ぎりぎりすに「遊ぼうよ」と誘われた時、ありはどんな気持ちになりましたか。ありとぎりぎりの役になって、考えてみましょう。 かんがえよう ③夏の日のことを思い出しているありは、どんなことを考えているでしょう。 みつめよう ④大変だな、と思ってもがんばってやっていることはありますか。また、どんな気持ちでがんばっていますか。 「まなび」p.14に、自分が頑張っていることを書いてみましょう。	多面的・多角的 やるべきことに対するありとぎりぎりの考え方を対比して話し合い、懸命に努力することについての考えを広げている。 自己とつなげる 意志をもち、努力して取り組もうとすることについて、自分の体験や感じたことにつなげて、考えを深めている。	78	15
12	D	自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること。	26	からすの子	生きものを大切に	かわいがっていたからすの子を死なせてしまい、命への向き合い方を考え直すシートンの姿を通して、身近な動植物を大切にし、優しい心で世話をしようとする態度を養う。	生き物と遊んだり、死なせてしまったりした時、どんなことを思いましたか。 ①からすの子に餌をやりながら、シートンはどんなことを思っていたのでしょうか。 ②学校から帰り、からすの子が死んでいたのを見て、シートンはどんなことを思ったでしょう。 かんがえよう ③なぜ、シートンは、ピールさんの言葉に恥ずかしくなったのでしょうか。 みつめよう ④これから、どのような気持ちで、生き物と接していこうと思いますか。 「まなび」p.40を見ながら、自然の中で過ごして楽しかったことを思い出して、ノートなどに書いてみましょう。	多面的・多角的 生き物の命に対するシートンの考え方の変容を捉え、友達と話し合うことから、動物を大切に考える在り方についての考えを広げている。 自己とつなげる 自分の体験や考え方とつなげて、自然や動物を大切にしようとする意欲を高めている。	80	41
12	B	感謝	家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。	27	いただきます	毎日ありがとう	給食を支えてくれる人々の苦労や思いを知って、自分たちの生活を見えないところで支えてくれる身近な人々の思いに気づき、感謝しようとする態度を養う。	学校生活の中で、みなさんのために働いてくれる人には、どんな人がいますか。 ①給食ができるまでの写真を見て、どんなことを思いましたか。 かんがえよう ②給食を作ってくれる方たちのお話を聞いて、どんなことを思ったでしょう。 みつめよう ③毎日お世話になっている人には、どんな人がいますか。その人に、どんな「ありがとう」を伝えたいですか。 見守りボランティアや放課後指導員など、児童の身近な生活を支えてくれる人からのお手紙を読む。	多面的・多角的 おいしい給食を作るために関わっている人々の思いを知り、それに対する気づきについての話し合いを通して、多くの人々に支えられて生活していることへの感謝の気持ちについて 自己とつなげる 自分の体験や感じ方とつなげて、多くの人々に支えられて生活していることへの感謝について深く考え、これからは生かそうとしている。	84	19

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁
1	C	勤労、公共の精神	働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。	28	行け！ ホワイトインパルス	みんなのために	みんなのために働くおじさんの姿を見た「わたし」の気持ちの変化を考えることを通して、みんなのために働くこととする心情を育てる。	みんなのために働いてくれる人には、どんな人がいるでしょう。 ①雪が積もった窓の外を見ている時、「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。 ②待っている人たちは、どんなことを心配しているのでしょうか。 ③飛行機が無事に飛んだ時、「わたし」はどんな気持ちになったでしょう。 かんがえよう ④スコップを持って飛び出した「わたし」の気持ちを考えてみましょう。 みつめよう ⑤「自分の仕事をがんばってやった」ことを思い出しましょう。どんな気持ちでその仕事をしましたか。 勤労感謝の日について紹介する。	「わたし」の行動の理由について、友達と話し合うことから、みんなのために働くこととする思いについて、考えを広げている。 自己とつなげる みんなのために働くことについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	86	29
1	A	個性の伸長	自分の特徴に気付くこと。	29	おりょうり大すき！	「大すき」を大切に	「大すき」を、自分らしく仕事にしているレミさんの姿から、自分の興味や関心をきっかけに、自分の特徴や長所に気付く、伸ばしていこうとする心情を育てる。	自分のよいところは、どんなところでしょう。 ①生まれて初めてお料理をした時の、レミさんの気持ちを考えてみましょう。 ②テレビ局にかかってきた電話を聞いて、あなたがレミさんなら、どう考えるでしょう。 かんがえよう ③「生まれかわっても、きっとわたしはお料理をやっていると思います。」という言葉に込められた思いについて、考えてみましょう。 みつめよう ④あなたの「好き」や「得意」は何ですか。たくさん考えてみましょう。 これからも続けたい自分の好きなことや得意なことを、ノートなどに書いてみましょう。	レミさんの「自分らしさ」について、友達との話し合いを通して、自分の個性や長所を生かすことについての考えを広げている。 自己とつなげる 自分の特徴や長所を伸ばしていこうとすることについて、自分の体験や感じ方とつなげて、考えを深めている。	90	13
1	C	規則の尊重	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。	30	黄色いベンチ	みんなのものを気もちよく	おばあさんが女の子のスカートの泥を落とされている姿を見た時のたかしとてつおの気持ちを考え、みんなが使うものを大切にしようとする態度を養う。	「みんなが使うもの」には、どんなものがありますか。 ①二人は、どんな気持ちでベンチの上に乗って飛行機を飛ばしているのでしょうか。 ②女の子のスカートの泥を落とされている時、女の子とおばあさんはどんな気持ちでしょう。 かんがえよう ③「はっ」として顔を見合わせた二人は、どんなことを考えていたでしょう。 みつめよう ④「みんなで使うもの」を気もちよく使うためには、どのようにするとよいでしょう。 教師の説話を聞く。	二人の気付きについて、友達と話し合うことを通して、みんなが使う物を大切にしようとするについての考えを広げている。 自己とつなげる 自分の体験や感じ方とつなげて、みんなが使う物を大切にしようとする意欲を高めている。	92	25

月	視点	内容項目	内容	教材No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき頁	まなび頁	
2	A	正直、誠実	うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。	31	ねこがわらった時	正直な心	いっちゃんの気持ちを考えるを通して、うそやごまかしをしないで、正直に明るく生活しようとする態度を養う。	正直にできなかった時、どんな気持ちになるでしょうか。 ①消しゴムで三角を消そうとした時、いっちゃんはどうな気持ちだったのでしょうか。 ②たまが笑ったように見えた時、いっちゃんはどうな気持ちになったでしょう。 かंगाえよう ③いっちゃんが急に恥ずかしくなったのは、どうしてでしょう。 みつめよう ④自分が正直にできたときのことを思い出して、いっちゃんに手紙を書いてみましょう。 「まなび」p.8を使用して学習の振り返りをする。	多面的・多角的 自己とつなげる	いっちゃんの行動と心の変容について、友達と話し合うことから、嘘やごまかしをしない正直な在り方についての考えを広げている。 自分の体験や感じ方につなげて、うそやごまかしをしないで、正直に明るく生活をしようとする意欲を高めている。	94	9
2	C	家族愛、家庭生活の充実	父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つこと。	32	コアラのココちゃん	かぞくのいちいんとして	妹に家族を取られてしまったように感じていたココちゃんが、自分にできることに気付く姿から、家族のために役に立つ喜びを感じ、進んで家族のために行動しようとする心情を育てる。	目をつぶって、家族と一緒に暮らしている人のことを思い浮かべてみましょう。 ①「少し待って。」と言われた時、ココちゃんはどうなふう思ったでしょう。 ②ララちゃんが小さな手でぎゅっとつかまってきたとき、ココちゃんはどんな気持ちになったでしょう。 かंगाえよう ③お父さんに「助かったよ。」と言われた時、ココちゃんはどんな気持ちになったでしょう。 みつめよう ④家族のためにがんばって、よかったなあと思った時のことを、思い出してみましょう。 家での生活の中で、みんなのためにこれからしたいことをノート等に書く。	多面的・多角的 自己とつなげる	妹の大切さを受け入れていくココちゃんの気持ちの変化を、友達と話し合うことを通して考え、自分が家族のためにできることについて、考えを広げている。 家族のために役立つ喜びを感じ、進んで行動しようとすることについて、自分の体験や感じ方につなげて、考えを深めている。	96	31
2	B	友情、信頼	友達と仲よくし、助け合うこと。	33	ほんとはちがうよ	しんじ合う友だち	友達のハリーに素直になれないマツと、そんなマツを気にかけるハリーの姿を通して、友達のことを大切に思い、仲よくしようとする心情を育てる。	あなたの周りには、どんな友達がいますか。友達と一緒に過ごして、楽しかったことを思い出してみましょう。 ①「ハリーはきっと行ってしまふんだ。」と言っている時、マツはどんなことを思ったでしょう。 かंगाえよう ②ドアをバタンと閉めたマツは、どんな気持ちになったでしょう。 ③マツが目覚めた後、二人はどんなお話をしたと思いますか。 みつめよう ④友達ともっと仲よくなるために、どんな心が大切だと思いますか。 学級の児童が親しんでいる、友達をテーマとした歌を歌う。	多面的・多角的 自己とつなげる	ハリーを思うマツの心の変化について話し合うことを通して、友達を大切にし、友情と信頼を深めることについて、考えを広げている。 友達を大切にし、友情と信頼を深めることについて、自分の体験や感じ方につなげて、考えを深めている。	98	23

月	視点	内容項目	内容	教材 No.	教材名	主題名	ねらい	発問・学習活動	評価	きづき 頁	まなび 頁	
3	D	感動、畏敬の念	美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。	34	七つの星	うつくしいものをかんじて	相手を思いやる行動をするたびに姿を変えるひしゃくの意味を考えることを通して、美しい心や美しい光景に素直に感動する心情を育てる。	自然にある景色を見て「きれいだな」と感じたことはありますか。		きづき 102 まなび 43	43	
								①ひしゃくの中のきれいな水を見て、女の子はどんなことを思ったでしょう。				
								②犬やお年寄りに水をあげた女の子は、どんなことを考えたでしょう。				
								かんがえよう ③木のひしゃくが銀や金になったり、飛び出たダイヤモンドが七つの星になって輝いたりしたのは、なぜでしょうか。	多面的・多角的			姿を変えるひしゃくに象徴される女の子の心を友達と話し合うことを通して、心の美しさについての感想を広げている。
								みつめよう ④美しいな、すてきだな、と心が動かされたときのことを思い出してみよう。	自己とつなげる			自分の体験や感じ方とつなげて、相手を思いやる心や行為のもつ美しさについての感動を深めている。
		「まなび」p.42を読んで、最近感動したことをノートなどに書いてみましょう。										
3	A	希望と勇気、努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。	35	だいじょうぶ、キミならでき！	強い心で	誘惑に負けないでがんばり通して、世界に通用するテニスの選手となった松岡修造さんの姿を通して、自分のやるべきことを、くじけず行う態度を養う。	「強い心」という言葉を聞いた時、どんなことを思い浮かべますか。今日は、「強い心で」ということについて考えましょう。		きづき 106 まなび 15	15	
								①テニスに夢中になりはじめた松岡さんは、どんな気持ちだったでしょう。				
								かんがえよう ②「ぼくはこのままでいいのか？」と、自分の心に聞いた松岡さんは、どんなことを考えたのでしょうか。	多面的・多角的			易きに流れかけたが思い直した松岡さんの変容について、友達との話し合いを通して、強い意志をもって努力することについての考えを広げている。
								みつめよう ③オリンピックやウィンブルドンでの試合に出られるようになった松岡さんは、どんな気持ちだったでしょう。	自己とつなげる			自分の体験や感じ方とつなげて、強い意志をもって努力することについての考えを深め、これからは生かそうとしている。
												教師の説話を聞く。